

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業 建設整備事業

事務事業の段階

■計画 ■事業化 事業 ■管理

個12事14

政策名	3 夢のふくらむ港		24年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	企画調整室 環境担当課長
基本施策名	04 うるおいと魅力のある港湾空間の形成		事務事業	成果	コスト	連絡先	052-654-7819
個別施策名	12 快適な港湾空間を形成する						
事務事業名	14 名古屋港跳上橋整備事業				連携課	港湾工事事務所	
目的	名古屋港跳上橋の歴史資源としての保存を図ります。					事業期間	平成25~26年度
概要	名古屋港景観基本計画において歴史資源として位置づけられている(国登録有形文化財、近代化産業遺産)、名古屋港跳上橋の保存を図るため、塗装、鋼材補強及び基礎コンクリート補強等を行うものです。					根拠法令等	
事業着手時点の評価	名古屋港跳上橋の保存を図ることにより、名古屋港の貴重な歴史が語り継がれようという事業効果が見込まれます。					実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
平成25年度の実施予定	名古屋港跳上橋の保存のため、塗装や操作室補修等を行います。					関連シート	

2 DO(実施)

平成25年度に実施した内容・結果	塗装及び操作室補修を行いました。							
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績見込み)	合計	備考(款項目節等)
総事業費 計	千円					35,571	35,571	(款項目節) 建設費/整備費/施設補修費/工事請負費
国費	千円						0	
名管 一般会計 事業会計	単費					35,571		
								(算出計算式) 名古屋港跳上橋補修工事 35,570,850円
人員費相当額 計	千円					2,453	2,453	
正規職員	人					0.28		(その他)
嘱託職員	人					0.00		
合計(国費除く)	千円					38,024	38,024	

3 CHECK(検証)

活動・成果指標(単位)	年度	21	22	23	24	25	最終目標	26	備考(指標の算定方法)
保存を図るための整備進捗状況(工程)	目標					2.0	(累計)3.0		以下の実施工程数を合計します。 ①塗装、②操作室補修、③基礎コンクリート補強
	実績					2.0			
	達成率(単年度%)					100.0			
	達成率(累計%)					66.7			
平成25年度までを総括した事業進捗率の説明									

4 ACTION(取組)

個別評価結果による今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続			歴史資源である跳上橋の保存を図る必要があるため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組				
名古屋港跳上橋の保存のため、基礎コンクリート補強等を行います。				